

環境教育揭示用教材 指導資料

環境教育揭示用教材は、児童・生徒に、環境に対する豊かな感受性や探究心、環境に関する思考力や判断力、環境に働き掛ける実践力など、私達を取り巻く環境に着目し、持続可能な社会を構築していくための資質・能力の育成を図ることを目的として作成した教材です。

本指導資料では、環境教育揭示用教材の授業等での活用例を紹介します。

環境教育揭示用教材の活用例

環境問題について調べて、自分にできることをやってみましょう。

環境問題とSDGs（持続可能な開発目標）

①表題



②ねらい

世界が取り組むSDGsについて知り、その目標の中に、環境問題に関連する目標があることを理解する。また、人間社会の活動や暮らし方を考え、環境の保全に向けた実践を行おうとする態度を育成する。

③環境教育で対象とする主な内容（ESDの構成概念）

自然や生命の尊重（多様性・公平性）、生態系の保全（相互性・責任性）、資源の有限性（有限性）、エネルギーの利用（多様性・相互性・有限性・責任性）
 ※環境教育指導資料 P8、P9 参照

④主なSDGsとの関連

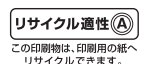
【SDGs6】安全な水とトイレを世界中に、【SDGs7】エネルギーをみんなにそしてクリーンに、【SDGs11】住み続けられるまちづくりを、【SDGs12】つくる責任つかう責任、【SDGs13】気候変動に具体的な対策を、【SDGs14】海の豊かさを守ろう、【SDGs15】陸の豊かさを守ろう

⑤主な活動

活動内容（○主な活動）	教師の支援（◇留意点）	◆揭示用教材等との関連
○揭示用教材①を見て、SDGsの意味と、17の国際目標があることを知る。 ○揭示用教材②を見て、環境問題に関連する目標を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">環境問題とSDGs</div> ○揭示用教材③を見て、SDGsと関連する環境問題を個人やグループで調べ、学級全体で話し合う。 ○揭示用教材④を基に、海洋プラスチック問題について考える。 ○揭示用教材⑤を参考に、気候変動、森林伐採について考える。 ○揭示用教材⑥を参考に、自分にできることを考える。 ○気付いたことや感想を発表する。	◇SDGsは、英語の Sustainable Development Goals（サステイナブルディベロップメントゴールズ）の略であること及び意味を伝える。 ◇SDGsの中には、環境問題に関連のある目標があることに気付かせる。 ◇イラストを参考に、様々な環境問題が世界に大きな影響を与えていることを理解させる。 ◇海洋汚染や気候変動、森林伐採などの環境問題は、人間社会の活動が影響していることについて考えさせる。 ◇イラストを参考に、自分にできる取組を考えさせる。 ◇児童一人一人が地球環境保全につながる生活を心掛ける必要があることに気付くよう、活動を振り返らせる。	◆揭示用教材① ◆ワークシート① ◆環境教育指導資料 P10～ ◆環境教育指導資料 P98～ ◆揭示用教材② ◆揭示用教材③ ◆ワークシート② ◆揭示用教材④⑤ ◆揭示用教材⑥ ◆ワークシート③

※環境教育指導資料は、令和2年3月に各学校に配布した冊子です。

※東京都教育委員会ホームページで、環境教育指導資料及び本揭示用教材のイラストや図表等を公開しています。



かんきょう
環境問題について調べて、自分にできることをやってみましょう。

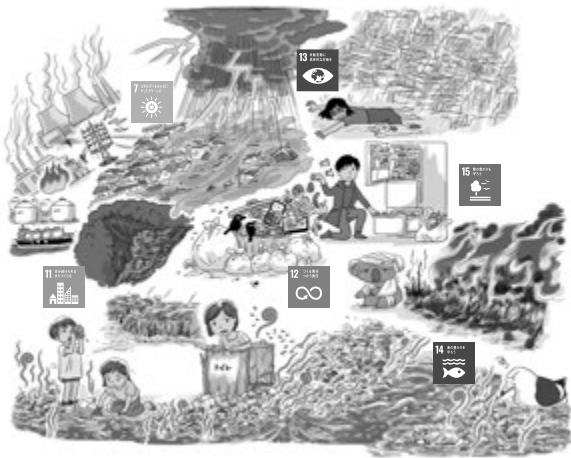
かんきょう
環境問題と SDGs (持続可能な開発目標)

年 組 名前

① SDGs について理解しよう



② SDGs と関連する環境問題について調べてみよう



③ 環境にやさしい活動をあたらえている人間の活動とその対策を考えてみよう

